

**令和4年度 9月議会資料**

**令和3年度**

# **主要施策別事業**

**金山町**

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	総務課	総合広報活動推進事業	8,786 (8,046)	8,610	101		507	8,002	計画どおり発行できた。県の広報コンクールで広報紙・組み写真の2つの部門で入賞した。	100%	100%	100%	広報かねやま(本編・お知らせ版)発行率
2	総務課	地区交付金事業	10,513 (10,513)	10,456				10,456	町民の自治意識の高揚と地区の振興を図るため、地区交付金等を交付した。	1組織	2組織	50%	地域運営組織形成数
3	総務課	地域防災力強化 ・行政情報放送施設維持管理事業 ・光ファイバ管理事業	11,327 (4,136)	10,697			8,933	1,764	・光ファイバを利用した有線方式の防災情報放送施設の維持管理、また行政情報メールを配信することにより放送を補完し、防災情報や緊急な行政情報を町民へいち早く提供できた。 ・R2年度に3か年度計画で実施予定である地区放送設備におけるUPS(非常用電源装置)のバッテリー交換作業のうち、第二工区の交換作業を実施した。 ・地域情報通信基盤整備事業で整備した光ファイバーケーブル及びこれに付帯する設備について、適正な維持管理のため、保守点検及び支障移転を行った。	561件	950件	53%	一斉メール配信メールアドレス登録件数

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	総合政策課	移住・定住促進事業	2,059 (519)	9				9	県と連携し、移住・定住イベントへ参加、相談窓口の開設を行った。窓口通じて1世帯の移住があった。	1世帯	5世帯	25%	相談窓口による移住世帯数
2	総合政策課	地域おこし協力隊活動支援事業	8,187 0	8,187				8,187	コロナ過で活動制限があったものの、観光事業及び馬事業等を含む町内外で町PR活動を行った。	100%	100%	100%	地域おこし協力隊の定住率
3	総合政策課	地域運営組織の形成支援	5,000	5,000	5,000				コミュニティ助成事業を活用して、中田地域づくりの会に中田囃子若連の太鼓、衣装など、荒屋地区に公民館備品等を整備した。	2事業	1事業	200%	新地域振興計画で実行された事業数
4	総合政策課	事務事業全体の見直しと実践	—	—	—	—	—	—	R2、3に実施した物件費や補助金の見直し、不用財産の売却や解体により、約1億円の削減効果と試算している。また介護保険やグリーンバレー神室の本質的な課題と対策へ向き合い、同時にふるさと納税の外部委託など新たな収入確保対策にも着手した。財政運営基金残高は前年度と比較し約3億円回復。普通交付税の限定的な特別加算による増額が最大の要因であるものの、事業見直しの効果も出始めている。今後、廃校施設の補助金返還に関連する新たな基金創設を予定していることや、(株)グリーンバレー神室振興公社への増資、上下水道事業の経営安定化や法適化時の補助金なども見込まれているため、各年度計画に対応できる基金運営を行っていく。	10億 6,685 万円	10億円	100%	財政運営基金残高

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	総合政策課 町民税務課 教学課	公共交通体系の再検討による地域交通の確保 ・スクールバス運行管理事業	22,637 (22,637)	19,739		10,300	656	8,783	・スクールバスの適正な維持管理を行うことにより、遠距離通学児童の登下校の安全確保や小学校及び中学校の各種活動のための運行支援を行った。 ・スクールバス1台更新。10,725千円	100%	100%	100%	町営バス運行カバー率
2	町民税務課	交通安全推進事業	1,114 (909)	971			199	772	安全な交通環境を整備するため道路区画線やカーブミラーを設置した。	100%	100%	100%	要望された区画線及びカーブミラー整備率
3	町民税務課	交通安全運動推進事業及び活動事業	2,129 1,912	1,974	217			1,757	交通安全専門指導員による指導・広報活動や、関係団体と連携した飲酒運転撲滅運動を展開した。	0%	0%	0%	飲酒運転検挙率
4	町民税務課	防犯対策	570 (570)	421				421	防犯協会を中心に青色回転灯パトロール車での防犯強化に努めたほか、地区に防犯灯を交付した。	14台	10台	140%	青色回転灯パトロール者の登録台数
5	町民税務課	消防団管理運営事業	17,592 (17,566)	16,221			46	16,175	消防団員としての知識や技術修得のための各種研修や訓練への参加を推進した。	6.92%	7%	99%	人口に対する消防団員割合
6	町民税務課	消防演習等の実施	2,295 (2,295)	374				374	消防演習及び消防操法大会は中止したが、ポンプ性能検査により、適正な維持管理を確認した。	0%	90%	0%	消防演習及び操法大会参加率
7	町民税務課	自主防災組織の育成	165 (165)	12				12	自主防災組織に防災ワークショップを開催した他、防災士資格取得費用の助成を行った。	1名	10名	30%	防災士資格取得人数
8	町民税務課	消防施設整備事業	1,439 (1,439)	1,423				1,423	消防団に対し、消防ホースや消防団活動品の整備に対する補助を行った。	100%	100%	100%	要望された消防団活動用品の整備率
9	町民税務課	地域防災活動用施設設備整備事業	12,824 (3,324)	10,009		8,800		1,209	消防団に対し、消防施設等の整備に対する補助を行った。	100%	100%	100%	要望された消防施設の整備率
10	町民税務課	地域防災体制の整備	3,559 (3,559)	3,330				3,330	Jアラート機器の管理のほか、ハザードマップの更新を行った。	100%	100%	100%	ハザードマップの町内の整備率
11	町民税務課	総合防災訓練の実施 (避難所設置・運営訓練含む)	184 (184)	35				35	金山町総合防災訓練は中止	0%	60%	0%	総合防災訓練時の避難訓練への町民参加率

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	健康福祉課	育児支援事業	21,744 (21,646)	21,355	2,594			18,761	「かねやま子育て応援宣言」のもと、出生率低下の抑制と子育てに係る経済的な負担軽減を図るとともに、家庭育児での親子の愛着形成のための支援を行った。 ・出産祝金支給事業 4,802千円:第1子9人、2子9人、3子7人 ・ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト支給事業 60千円 ・入学祝金支給事業(小中高) 172人×30千円=5,160千円 ・家庭育児支援金 延べ158人、3,790千円 ・多子通園費助成事業 73人、4,069千円 ・通園バス利用料通園助成金 44人、498千円 ・認可外保育施設入所者多子軽減補助金 なし ・木育推進事業 15人、96千円 ・病児預かり事業利用料助成金 なし ・ひとり親家庭移住・定着応援モデル事業 なし ・保育料負担軽減給付金 1,310千円 ・出産支援給付金 26人、1,570円	-	80%	74%	子育て世帯の経済的負担軽減施策と母子保健健康サービスの満足度
2	健康福祉課	母子保健事業	7,651 (7,112)	4,952	170			4,782	妊婦が安心して妊娠・出産を迎え、育児不安の軽減や虐待防止を目的として、経済的支援、母子保健分野での支援等を行った。 ①食育推進事業 ②不妊治療費助成事業(特定不妊治療費助成:1回20万円上限、一般不妊治療費助成:年間10万円) ③妊婦健診費用助成(1回目1万円、2～14回目5,000円助成)及び新生児聴覚検査費用全額助成 ④各種乳幼児健診事業 ⑤歯科保健事業 【実績】 ①離乳食講座6回26人、個別相談6人 ②特定1件200千円、一般6件294,490円 ③妊婦39人延べ284件、聴覚28件196,470円 ④3・4か月児6回26人、9・10か月児6回14人、1歳6か月児3回26人、3歳児2回20人 ⑤歯科健診 1歳児6回18人、2歳児6回30人 ⑤フッ素塗布 集団78件、個別475件	-	80%	74%	子育て世帯の経済的負担軽減施策と母子保健健康サービスの満足度
4	健康福祉課	児童手当支給事業	70,247 (10,294)	64,899	55,073			9,826	児童手当の支給。 ①出生の翌月から3歳到達月まで 月15千円 ②3歳到達月から中学卒業まで 月10千円 ※第3子以降は、3歳到達翌月から小学卒業まで月15千円 延べ5,857人、64,835千円、事務費等64千円	100%	100%	100%	申請があった場合の支給割合
5	健康福祉課	児童支援事業(木育推進事業)	—	—					9・10か月健診時に金山杉の木製おもちゃ支給 No.41育児支援事業に計上 15人、95,400円	95%	72%	132%	子育て環境や支援事業の満足度
6	健康福祉課	子育てがっこう開催事業	720 (720)	320				320	子どもの学びや遊び、親の学び仲間づくりの場を提供するため、関係機関と連携した子育てがっこうを開催。 ・ボランティア謝礼 310千円 ・プレベビーマッサージ 3回15名 ・ベビーマッサージ 10回140名 ・ママと赤ちゃんのケア教室 3回44名 ・読み聞かせ講座 11回660名 ・リトミック教室(園児) 8回 ・ブックスタート 5回48名 72冊 ・乳児ふれあい教室 1回16人	95%	72%	132%	子育て環境や支援事業の満足度
7	教学課	森の子ども図書教室	998 (998)	722				722	乳幼児～児童期の発達に適した本に触れる機会を提供するため、蔵書の充実と読書活動の拠点としての事業を管理者であるきつねのボタンと連携し実施した。	4,413冊	5,100冊	87%	絵本の貸し出し冊数

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
8	健康福祉課	子育て支援事業	161,801 (48,743)	138,362	68,191			70,171	安心して子育てができる環境整備を推進し、子ども・子育て支援の充実を図るため、社会福祉法人陽だまりが運営する「認定こども園めぐたま」への継続した事業運営支援を行った。 ・特別支援教育支援事業補助金 1,688千円 ・幼児教育・保育の無償化に伴う補助金 208千円 ・子どものための教育・保育給付費 124,197千円 ・保育士等処遇改善臨時特例給付金 503千円 ・施設整備借入元利償還補助金(R8年度まで) 4,754千円 ・放課後児童健全育成事業委託料 3,164千円 ・放課後児童クラブ利用軽減助成金 162千円 ・地域子育て支援拠点事業委託料 3,500千円 ・地域子育て支援センター施設管理費 186千円	0人	0人	100%	教育、保育施設の入居待機児童数
9	健康福祉課	障がい児支援事業	13,909 (3,478)	15,131	8,204			6,927	障害児通所事業所の利用に係る申請受付及び受給者証の発行を行うことで、障害児の健やかな育成の支援を図る。 ※予算は、No.121障害者総合支援事業に含む。 ・障害児通所給付 15名15,131千円	100%	100%	100%	申請があった場合の支給割合
10	健康福祉課	高齢者世帯への除雪費支給事業	3,456 (2,736)	4,796	720			4,076	住民税非課税世帯の高齢者等の除雪費の一部を補助し、経済的負担を軽減する。令和3年度から、より安心して生活できるよう対象経費の上限額を64千円に拡充した。また、大雪による豪雪対策本部の設置により上限額を96千円まで拡充した。 87件、4,796千円	100%	100%	100%	要件に該当する高齢者等から申請があった場合の支給割合
11	健康福祉課	健康づくり推進事業	1,725 (888)	1,032	847			185	「かねやま元気プラン21vol.2」中間評価に基づいた健康づくり・介護予防事業の推進、及び「誰もが自ら命を絶つことがない社会の実現計画」に基づく事業を推進した。 ・各種健康教室、健康相談事業 ・自殺対策事業 ・健康マイレージ事業の拡充(達成者に美杉ちゃん商品券500円分賞与) ・医療用ウイッグ(20,000円を上限に1/2補助)・乳房補整具購入費用助成(10,000円を上限に1/2補助)事業 【実績】 ・健康マイレージ申請者:166人、達成者:96人 ・医療用ウイッグ申請1件助成 ・自殺対策事業 心支えあいネットワーク会議 1回(委員16名出席) 心の健康づくりサポーター養成講座 延べ49名参加	58%	60%	97%	健康マイレージ達成率
12	健康福祉課	各種健診事業	16,034 (13,687)	14,292	1,141		2,872	10,279	生活習慣病等の早期発見に努め、健康長寿を推進した。 ・人間ドック健診、総合健診、がん検診等の健診事業 ・診療所ドック健診 ・脳ドック健診費用助成 ・胃がんリスク評価(ピロリ菌検査)費用助成 ・診療所ドック検診への5,000円費用助成 【実績】・脳ドック申請 9件、117,500円 ・診療所ドック健診:65人受診、特定健診:592人受診、人間ドック健診:448人受診、胃がんリスク評価14人	75%	100%	75%	胃がん検診精密検査受診率

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
13	健康福祉課	予防接種事業	12,517 (12,374)	8,884	205			8,679	感染症の罹患と拡大を防ぐため、予防接種を行った。 ・小児の定期予防接種の全額費用助成 ・インフルエンザ予防接種費用助成(幼児及び小中学生:1回目2,000円・2回目1,500円助成、高齢者:2,000円助成・町外医療機関で受ける場合1,300円助成) ・おたふくかぜの任意予防接種費用助成(1回あたり4,100円助成、町外接種3,000円助成) ・風しん抗体検査・予防接種費用助成事業(風しん抗体価検査全額無料、風しん予防接種1/2補助) ・高齢者用肺炎球菌予防接種 52件 20.2% ・高齢者インフルエンザ予防接種 1,070件 55.0% ・二種混合予防接種 33件 89.2% ・風しん追加的対策(国) 抗体検査13件、予防接種0件(抗体検査H31~R3年度 186件 35.6%) ・風しん抗体検査・予防接種費用助成事業(町)、抗体検査5件、予防接種3件	87%	100%	87%	定期予防接種の接種率 (麻しん風しん混合予防接種第2期)
14	健康福祉課	地域包括支援センター事業	3,093 介護再掲	1,256	725		241	290	要介護状態となることを予防するための介護予防支援(介護支援専門員によるケアマネジメント業務、ケアマネの資質向上)、認知症地域支援推進員による認知症支援、地域ケア会議による地域課題の共有や解決策の提案等を、専門職の配置により充実させ、介護申請や認定率の抑制を図った。	17%	21%	123%	65歳以上の人口に対する要介護認定者の割合
15	健康福祉課	高齢者支援体制の整備 ・生活支援コーディネーターの配置	671 介護再掲	421	243		81	97	社会福祉協議会と連携し、生活支援コーディネーターによる地域資源リストの作製及び周知に取り組んだ。また、元気高齢者が無償・有償ボランティアとして生活支援サービスを提供する等地域の支え合い体制づくりを進めた。	12人	30人	40%	活動する生活支援サービス等の担い手の人数
16	健康福祉課	高齢者在宅福祉事業	1,045 (1,045)	283				283	在宅高齢者世帯等の不安軽減を図るため、「やすらぎ電話設置事業」や「寝具洗濯・乾燥・消毒サービス事業」を行う。やすらぎ電話の設置・撤去作業や寝具サービスは、社会福祉協議会で実施(委託)した。 ・寝具洗濯サービス 実績なし ・やすらぎ電話設置事業 設置7件、撤去4件、移転1件(R4.3末現在 65台設置)	100%	100%	100%	要件に該当する高齢者等から申請があった場合の決定割合
17	健康福祉課	社会福祉協議会支援事業	25,382 (25,382)	23,001				23,001	福祉団体の育成、体制の充実を図るため、町社会福祉協議会の職員人件費等に要する経費の補助を行った。 福寿会開催や生活管理指導員派遣事業等を委託。 生活管理指導員を1名増員し、サービスの向上と新規利用者の拡充を図った。また、福寿会は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、縮小して開催した。(対象者は喜寿及び米寿のみ)	1事業	5事業	20%	新規・拡充事業数
19	健康福祉課	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	617 (117)	519			500	19	後期高齢者広域連合が、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を推進するため、町と委託契約し、町が事業を実施。町では、企画・調整等を担当する医療専門職と、地域を担当する医療専門職を配置し、町の健康課題を把握・分析し、通いの場等で事業を実施した。 【実績】 ・低栄養等予防訪問指導 実施者数 4人 ・重複・頻回受診者等訪問指導 実施者数 1人 ・健康状態不明者対策 実施者数 56人 ・小さな拠点づくり事業(個別) 実施回数 37回、実施延人数 507人	17%	21%	123%	65歳以上の人口に対する要介護認定者の割合

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
20	健康福祉課	在宅要介護高齢者介護激励金支給事業	3,000 (3,000)	2,630				2,630	要介護3・4・5の要介護高齢者を1月1日からの1年間を基準とし30日以上在宅で介護している方に在宅介護期間に応じ支給した。 ・支給額 1月:5,000円、6月以上:60,000円 ・支給実績 6月以上 39件、5月 2件、4月 4件、3月 2件、2月 11件、1月 4件 計62件	100%	100%	100%	該当者への交付状況
21	健康福祉課	認知症等高齢者や介護者への支援	1,265 介護再掲	1,002	578		192	232	認知症の方を介護する家族の会や認知症サポーターの養成、成年後見制度利用の推進等を行った。 ・認知症サポーター養成講座 1回(34人) ・在宅介護を応援する会 2回(延20人)	1,149人	1,400人	82%	認知症サポーターの人数
22	健康福祉課	最上広域連合負担金	66,635 (66,635)	66,634		8,000		58,634	国民健康保険に係る医療給付及び重度心身障がい(児)者医療給付・子育て支援医療給付・ひとり親家庭等医療給付等の山形県医療給付事業について、最上地区広域連合に対し負担金を拠出した。 令和3年度福祉医療負担金 29,229千円 うち事務費 8,282千円 令和3年度医療給付負担金 37,405千円 うち事務費 6,104千円	100%	100%	100%	負担金納付状況
23	健康福祉課	介護保険特別会計	908,529 (171,991)	838,369	300,675		285,286	252,408	介護保険は、40歳以上のすべての人が納める保険料と、国・県・町の負担金を財源として、介護が必要となった被保険者に必要な介護サービスを提供し、要介護者等を抱える家族の負担軽減を図る共助の制度。  3年度からの3か年計画である第8期介護保険事業計画の初年度であり、健康づくり・介護予防の推進と介護給付費の抑制を図るため、関係機関、専門職及び保険者が町の現状と課題を共通理解した上で、介護給付適正化事業等を推進した。また、高齢者が住みなれた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、地域包括支援センターを核として総合事業等とおした高齢者の社会参加等を進め、世代を超えて地域住民が共に支え合う地域づくりを推進した。  令和4.3.31現在 認定者数 ・第1号被保険者数 1,950人 ・第1号被保険者 319人 ・第2号被保険者 5人	17%	21%	123%	65歳以上の人口に対する要介護認定者の割合
24	健康福祉課	後期高齢者医療特別会計	67,732 (29,041)	66,397			29,040	37,357	後期高齢者医療は、75歳以上の方(65～74歳で障がいがある方も含む)が加入。県後期高齢者医療広域連合が実施主体。各種申請・保険料の徴収事務等は町が行った。 令和4.3.31現在 被保険者数953人	100%	100%	100%	負担金納付状況
25	健康福祉課	障害者福祉対策事業	5,254 (5,097)	1,135	100			1,035	障がいの者の社会参加を促進し、福祉向上のため、福祉タクシー事業や重度身体障がい者移送サービス助成事業、人工透析患者通院費助成事業、在宅酸素療法者支援事業、介護者激励金事業及びおむつ支給事業等を実施した。 ・福祉タクシー事業(登録者34名 利用者14名 利用件数220件154千円) ・人工透析患者通院費助成事業(該当なし) ・おむつ支給事業(6名 499千円) ・介護者激励金事業(3名 180千円) ・在宅酸素療法者支援事業(3名 55千円) ・重度身体障害者移送サービス助成事業(該当者なし)	100%	100%	100%	要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合
26	健康福祉課	障害者総合支援事業	140,785 (35,538)	142,988	107,372			35,616	障がいの者の自立支援のため、障がい福祉サービスの介護給付費及び訓練等給付費、障がい児通所給付費、補装具費等の給付を行う。 【実績】居宅介護(3名)、行動援護(1名)、療養介護(3名)、生活介護(16名)、就労移行支援(1名)、就労継続支援A型(5名)、就労継続支援B型(20名)、共同生活援助(13名)、施設入所支援(10名)、障害児通所給付(15名)、計画相談支援(58名)、142,988千円 補装具交付・修理 (4件) 842千円	100%	100%	100%	要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
27	健康福祉課	障害者総合支援医療給付事業	6,708 (1,685)	4,732	4,453			279	障がい者・児の更生・育成に必要な医療により、障がいの除去または軽減を図り日常生活を容易にすることを目的として、更生・育成医療費の助成を行った。 病院において医療的ケアを必要とする障がいのある方の療養介護のうち、医療に係るものを提供。 【実績】・更生医療 7名 1,607千円 ・育成医療 1名 1千円 ・療養介護 3名 2,808千円	100%	100%	100%	要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合
28	健康福祉課	障害者地域生活支援事業	4,268 (2,805)	1,806	717			1,089	障がい者の地域生活の向上を図るため、地域生活支援事業の各種事業を実施する。 【実績】 ・日中一時支援(身障者1名) 23千円 ・日常生活用具支援事業(12名) 965千円 ・自立支援訓練事業(身障者2名) 818千円	100%	100%	100%	追加 要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合
29	健康福祉課	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業	46,550 (0)	39,100	39,100			0	住民税均等割非課税世帯や新型コロナウイルス感染症の影響で家計急変のあった世帯を支援する給付金支給事業。1世帯あたり10万の給付金を支給した。 【実績】 ・住民税非課税 388世帯 38,800千円 ・家計急変世帯 対象者なし ・事務費等300千円	100%	—	100%	追加 要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合
30	健康福祉課	子育て世帯への臨時特別給付金事業	70,765 (0)	69,923	69,550			373	子育て世帯への臨時特別給付金事業。令和3年11月に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」として実施した。児童1人あたり100千円を給付した。 ・給付金 69,100千円 (対象児童691人×100千円) ・事務費等 823千円	100%	—	100%	要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合
31	健康福祉課	低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業	3,850 (0)	3,798	3,798				低所得子育て世帯生活支援特別給付金事業。コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、児童扶養手当を受給している世帯等の児童(県で支給)やその他住民税非課税の子育て世帯の児童(町で支給)について、児童1人あたり50千円を支給した。 ・給付金1,750千円(支給対象世帯35×50千円) ・システム改修費等 2,048千円	100%	—	100%	追加 要件に該当する方からの利用申し込みがあった場合の決定割合
32	健康福祉課	新型コロナウイルスワクチン接種事業	98,210 (2,308)	84,053	82,751	0	0	1,302	新型コロナウイルスの感染拡大を予防するため、全町民を対象としたワクチン接種業務を実施した。 【対象者】年齢はすべて接種日時点 ・初回接種(1・2回) 5歳以上 ・追加接種(2回目完了後6月以上経過) 12歳以上 【接種率】 ・高齢者(3回目まで) 77.7% ・一般(16~64歳/3回目まで) 17.2% ・一般(12~15歳/2回目まで) 89.5% ・小児(5~12歳/1回目まで) 12.1% ※年度末時点での接種率、順次追加接種を行っていく ※左記の予算額のうちR4年度への繰越明許費:12,000千円(R3交付決定額11,898千円)	78%	100%	78%	新型コロナウイルスワクチンの3回目までの高齢者接種率

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	環境整備課	街並み景観助成事業 ・景観助成金 ・やまがたの木活用住宅奨励事業 ・住宅建築コンクール委託事業	2,700 (2,700)	2,040				2,040	・街並み景観助成金 2,040千円 (新築車庫2件、木塀1件、色彩変更18件) ・やまがたの木活用住宅奨励金 0千円 ・R3は、新築及び該当するリフォーム住宅が無く、コンクール自体を開催しなかった。今後、もがみ北部商工会金山支部への委託事業ではなく、役場環境整備課の直営事業として取り組んでいく。	100%	100%	100%	交付申請に対する事業執行率
2	環境整備課	金山町住宅リフォーム総合支援事業	22,225 (10,550)	13,995	7,085			6,910	やまがたの家需要創出事業 53件 10,239千円 暮らそう山形！移住・定住促進事業 15件 3,756千円	100%	100%	100%	交付申請に対する事業執行率
3	環境整備課	道路交通網の再点検による維持管理及び改修整備(適正な維持管理による施設の長寿命化(道路・橋桁))	43,037 (28,359)	42,326	9,378	5,300		27,648	適切な維持修繕等で、道路機能を原因とする事故はなく、安全な道路環境が確保された。 ・道路維持修繕事業 24,304千円 ・橋梁維持修繕事業 18,022千円	100%	100%	100%	道路施設等ストック法定点検・診断実施率
4	環境整備課	国道13号の高規格幹線道路の整備促進・幹線道路の整備促進	3,790 (1,890)	3,790		1,900		1,890	幹線町道の未整備区間の改修を進め、沿線地域の利便性が向上した。 ・道路新設改良事業 1,980千円 ・県道事業負担金 1,654千円 ・新庄・湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会負担金156千円	100%	100%	100%	幹線町道路線の整備率
5	環境整備課	地域における雪対策の推進	1,000 (1,000)	957				957	意見交換会は中止。全地区アンケート調査を実施。 ・冬期雪寒対策事業 957千円	1回	1回	100%	地区と関係団体との水上がりに関する意見交換会の実施回数
6	環境整備課	町除雪事業 ・除雪体制の強化(作業) ・除雪体制の強化(除雪機整備)	62,667 (48,866)	60,409	18,666			41,743	円滑な除雪作業に努めた。 町道の冬期間交通不能日数は0日。 車道L=100.6km 歩道L=4.0km	0日	0日	100%	町道における雪を起因とした交通不能日数
7	環境整備課	環境マネジメントの構築	697 (697)	504				504	少子化に伴い、団体数・回収量ともに減少傾向。 回収団体:21団体、述べ43回、回収量:112.4t	21団体 505千円	20団体 500千円	105% 101%	リサイクル奨励金交付金額及び団体数
8	環境整備課	廃棄物適正処理の推進	94,488 (86,568)	92,027			8,710	83,317	適正な分別収集処理が進み、処理量は減少傾向。 処理量:可燃ごみ890t、不燃ごみ53t、資源ごみ66t	547.7g	500g	91%	一人1日当たりのごみの排出量
9	環境整備課	上水道運営事業 ・水道水の需要拡大	198,300 (147,005)	189,772			50,587	139,185	良質で安全な水道水を常に安定供給できるように、パトロールなど、事故防止や安全管理を重視した施設の維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。 消費税込みでは、441,747円の黒字。消費税を分離した損益計算書での収支は、3,733,100円の赤字。 ・高料金対策一般会計補助金50,587円	78%	90%	78%	配水量における有収水率
10	環境整備課	公共下水道運営事業	207,150 (38,110)	177,420	10,932	38,500	95,984	32,004	施設の適正な維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。新規加入6世帯、加入率は86.7% 施設管理分:49,729千円 (うち浄化センター電気設備工事 22,822千円) 内訳:国庫補助金10,932千円、町債10,900千円、一般会計繰入金990千円 ・一般会計繰入金総額 93,017千円	87%	90%	96%	公共下水道加入率
11	環境整備課	農業集落排水運営事業	98,840 (33,875)	87,074	16,715	14,300	29,287	26,772	施設の適正な維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。新規加入0世帯、加入率は92.5% (うち明安機能強化事業対策事業 34,744千円) (内訳:国庫補助16,715千円、町債11,400円、一般会計繰入金2,229千円、一般財源4,400千円) ・一般会計繰入金総額 29,287千円	93%	90%	103%	農業集落排水加入率
12	環境整備課	合併浄化槽設置整備事業の推進	11,257 (6,847)	6,044	1,524			4,520	新たに6世帯に合併浄化槽が設置された。設置世帯は464世帯、1,467人で、普及率は74.6%	6件	10件	60%	補助金交付件数
13	環境整備課	空き家に係る修景形成助成金交付事業	2,500 (2,500)	2,500				2,500	空き家等の除去に要する経費の1/3または50万円を上限に、助成を行い景観保全を図った。 R3実績:5件、助成額:2,500千円 H26からの実績:42件、助成額 20,269千円	5件	10件	50%	空き家除去のための町補助金活用件数

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	産業課	経営所得安定対策事業	6,020	5,792	5,132		660	0	農家経営の安定に資する、経営所得安定対策の確認事務の円滑化を図った。 ・経営所得安定対策等推進事業費補助金 5,132千円	1回	1回	100%	年間1地区1回の転作確認の実施
2	産業課	農地整備基盤整備事業 ・農業競争力強化農地整備事業 ・町単独土地改良事業 ・日本型直接支払制度事業	85,809 (30,419)	80,606	54,292			26,314	ほ場整備採択に向け2地区(田茂沢・蒲沢)で地形図、県単調査を行った。16,483千円 ・町単独ほ場整備 2件 293a 2,930千円 ・農業用施設整備 1件100m 120千円 地域の共同活動を支援し、農業の有する多面的機能の維持・発揮を図った。 ・多面的機能支払事業 59,514千円 ・中山間地域直接支払事業 983千円 等	0地区	2地区	0%	圃場整備実施地区
3	産業課	農地経営基盤強化事業 ・認定農業者支援事業 ・強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金 ・地産地消推進事業 ・人・農地問題解決事業 ・産直活動支援事業	24,752 (2,159)	3,569	3,079			490	担い手団体の活動に対する支援、農業用機械及び資格取得への補助、資金借入に係る利子補給、新規就農者への補助等により、農業者への支援を行った。なお、R4年度に交付を計画していた地域集積協力がR5年度以降に先送りとなったため大幅減となった(田茂沢・蒲沢地区) ・認定農業者支援事業 107千円 ・農業金融対策事業 126千円 ・強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金 1,461千円 ・地産地消推進事業 0円(繰越金にて実施) ・人・農地問題解決事業 1,796千円(農業次世代人材投資事業含む) 販売活動の開催や支援を行い、地元農林水産物等の消費拡大とPRを図った。 ・産直活動支援事業	0人 16,597袋	5人 13,000袋	0% 128%	新規就農者数 金山産米PR米袋使用数
4	産業課	園芸農業育成支援事業 ・園芸農業育成支援事業 ・産地生産基盤パワーアップ事業	11,298 (2,926)	8,327	6,327			2,000	園芸品目振興のため、下記事業を中心に行った。 ・園芸農業育成支援事業 気象災害等追加労力緊急支援(R3凍霜害、雹害)、町電害等対応追加労力支援事業などによる支援を行った。 37件 3,172千円 ・産地生産基盤パワーアップ事業 1団体 4,935千円 産地化及びブランド力の強化を図るために、機械等のリース導入に要する経費に対し補助を行った。 ※補助事業採択後、補助対象者の自己都合により事業取りやめの案件があった(予算額 660千円)	にら 183,238千円 きゅうり 23,122千円 ねぎ 2,919千円	250,000千円	84%	広域指定品目販売額
5	産業課	畜産振興事業	2,171 (2,171)	1,941				1,941	繁殖用雌牛の更新に対する補助により、畜産経営を支援し、畜産振興を図った。 ・繁殖雌牛導入事業 566千円 2頭 ・繁殖雌牛保留事業 1,200千円 6頭 ・資材費補てん事業 34千円 1件 ・和牛生産活動促進事業 80千円 ・肉用牛肥育経営緊急支援交付金 1千円 等	導入2頭 保留6頭	1頭	700%	年間1頭以上の交流
6	産業課	環境保全型農業推進事業	1,726 (1,527)	1,412	47			1,365	・農業用使用済みプラスチック適正処理事業費補助 101.5m <sup>3</sup> 1,235千円 環境に配慮した農業を推進するために、農業用使用済廃プラスチック処理費用にたいして補助を行った。 ・融雪遅延対策事業費補助 740袋 177千円 豪雪時の農業春作業への影響を防止するため、融雪剤の購入補助を行った。	101.5m <sup>3</sup>	80m <sup>3</sup>	127%	廃プラスチック処理量

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
7	産業課	林業振興推進事業 ・森林経営管理 ・林業振興推進事業	77,925 (21,413)	93,330	53,102			40,228	<ul style="list-style-type: none"> <li>木質バイオマス利用拡大支援事業 165千円</li> <li>林地残材や間伐材等の利用を図り、再生可能な木質バイオマスエネルギーの利用促進のため、木質ペレットストーブ1台、薪ストーブ1台を導入した。</li> <li>林業振興推進事業等(49.20haの間伐) 6,462千円</li> <li>林道等路網整備 10,386千円</li> <li>里山林整備等 2,990千円</li> <li>森林環境税業務 2,647千円(地図整備等)</li> <li>林業成長産業化事業 43,650千円</li> <li>森林環境譲与税基金 15,553千円</li> <li>東京オリンピック・パラリンピック選手村ピレッジプラザ建築用木材提供業務 11,477千円(補正増)</li> </ul>	0人 2台 49.2ha	3人 3台 140ha	0% 66% 35%	<ul style="list-style-type: none"> <li>林業、バイオマス、住宅関連新規雇用者数</li> <li>バイオマス利用機器導入台数</li> <li>森林間伐採面積</li> </ul>
8	産業課	みどり環境交付金事業	5,168 (87)	4,291	4,243			48	<ul style="list-style-type: none"> <li>間伐材を活用したマイ箸作り等、森林・林業に関わる普及啓発に十分な効果があった。また、各学校で取り組んだ木工製作や緑化活動により、森林環境や子どもたちの教育にとって有意義な事業が展開できた。</li> <li>間伐材利用促進事業 453千円</li> <li>地域連携学習事業 513千円</li> <li>森の感謝祭 1,650千円</li> <li>遊学の森事業 720千円</li> <li>地域森林学習事業 907千円 他</li> </ul>	5活動	1活動	500%	取組活動数
9	産業課	商工業活性化対策事業 ・商店街活性化対策支援事業 ・商工業経営改善普及支援事業 ・工場誘致対策事業	17,150 (17,150)	17,037				17,037	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街活性化対策支援事業として、プレミアム付商品券発行額の20%分のプレミアム分と事務費を支援 11,422千円</li> <li>町内の商工業振興の核となる「もがみ北部商工会金山支部」の事務局体制強化支援 3,300千円</li> <li>町民の就業機会の拡大のため、町指定事業所のうち、産業振興条例に基づく新設又は拡充をした工場等に対する固定資産税相当額の助成金を交付 2,316千円 3社(アキレス、コネクタ、ケミテック)</li> </ul>	2回 1回 3社	2回 1回 3社	100% 100% 100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレミアム付き商品券発行回数</li> <li>商工会への支援金交付回数</li> <li>助成金交付件(社)数</li> </ul>
10	産業課	新規開発事業補助	526 (526)	526				526	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業・新商品等の研究開発、または販路拡大に取り組もうとするものに対し、上限200,000円(助成率1/2)を補助する。</li> <li>創業(逆行舎) 200千円</li> <li>販路拡大(ちいさな町のちいさい花屋さん) 200千円</li> <li>販路拡大(栗田米穀店) 126千円</li> </ul>	3件	1件	300%	補助金交付件数
11	産業課	常用、新規学卒者雇用奨励事業	2,700 (2,700)	1,700				1,700	<ul style="list-style-type: none"> <li>常用労働者:町内の雇用創出のため、町民を新たに1年以上雇用した町内の事業所に1人あたり10千円を交付。 ・1,500千円 9社 15名</li> <li>新規学卒者:新規学卒者の採用奨励のために、新規学卒3年以内の町民を新たに1年以上雇用した町内の事業所に1人あたり10千円を交付 200千円 2社 2名</li> <li>※当初予算では常用労働者20人、200万円、新規学卒者7人、70万円の計上だったが、実際は上記のとおり</li> </ul>	11事業所	10事業所	110%	常用雇用奨励金の指定事業所件数
12	産業課	女性の活躍の場支援事業奨励金	720 (720)	720				720	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の社会進出を支援するため、補助金を交付。※H27年度から実施。R3年度で終了</li> <li>若年女性 1件 1社 20千円</li> <li>新規学卒 1件 1社 100千円</li> <li>出産 2件 1社 600千円</li> </ul>	100%	100%	100%	交付申請に対する事業執行率

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
13	産業課	交流推進・PR活動事業	5,244 (5,244)	5,187				5,187	町総合パンフレットの作成、神室山登山道刈払いのほか、R3年度は関係人口創出事業「カネヤママジカンデザインスクール」の実施、街なか散策案内看板の設置(マルコの蔵、十日町十字路付近2箇所)を行った。  ・観光交流PR活動事業 1,232千円 ・神室山登山道刈払い整備事業 662千円 ・関係人口創出事業 2,200千円 ・町散策案内看板製作 193千円  観光者数の場所ごとの内訳【R3観光者数調査より】 ホットハウスカムロ 45,500人、遊学の森 20,700人、産直ちようほう屋 17,800人、GV神室 15,800人、街並み案内・マルコの蔵 10,500人 等	113,000人	170,000人	66%	交流人口数
14	産業課	神室スキー場の充実 ・グリーンバレー神室活用事業	36,031 (15,879)	33,131			16,908	16,223	【グリーンバレー神室活用事業】 13,765千円 夏はキャンプ場などを含めた総合施設、冬はスキー場として活用するなど町のリゾート施設として、町総合交流促進施設(シェーネスハイム金山)、ホットハウスカムロ、遊学の森と連携しながら有効活用を図り、町内外の方から利用していただけるよう施設運営を行った。 利用者数:キャンプ場2,509人、グラウンドゴルフ1,923人、ふれあい広場1,482人、夏そり551人、ターゲットバードゴルフ494人、川辺311人、ふれあいの森71人、ストライダー62人、学習館10人 計7,413人  【神室スキー場運営事業】 19,366千円 冬季スポーツの拠点となる神室スキー場を直営し、町民の健康増進とともに、町総合交流促進施設(シェーネスハイム金山)、ホットハウスカムロ、遊学の森と連携しながら相互の有効活用を図り、利用者の増加につなげた。利用者数(搬送人員)79,851人	128,040人	150,000人	85%	GV神室エリアの利用者数
16	産業課	ホットハウスカムロ運営事業	22,384 22,384	21,784				21,784	指定管理者である(株)グリーンバレー神室振興公社が、管理運営する町民の福利厚生及び健康づくりの拠点であるホットハウスカムロ、町総合交流促進施設(シェーネスハイム金山)、遊学の森並びに直営施設であるグリーンバレー神室(神室スキー場)と連携しながら相互の有効活用を図り、外部からの集客対策を含め利用者の増加を図れるようホットハウスカムロの施設修繕を行った。  ・指定管理料:20,000千円 利用者数40,776人	128,040人	150,000人	85%	神室温泉利用者数
17	産業課	水産増殖・親水景観対策事業	536 497	497	39			458	淡水魚の維持増殖並びに養殖者の支援のため、団体に対する補助や、稚魚の放流及び大堰放流鯉に関する事業を行った。最上漁業協同組合と連携し、5月下旬にヤマメ等の放流を毎年継続して行っている。(放流場所:金山川神室ダム上流、他金山川周辺、放流数:イワナやアユを約27,500尾)156千円・大堰の鯉の管理等 341千円	1回	1回	100%	稚魚放流実施回数
18	産業課	産業まつりの開催	1,500 (1,500)	1,400				1,400	町の産業を町内外に紹介するとともに、町民が楽しめるイベントとして開催。入場者数も安定して、地産地消運動等の推進にも効果があり、町の秋のイベントとして定着している。→令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により縮小して開催。販売数1,000セット、価格2,000円で前売券を販売。当日は焼肉セット交換及び青空市の開催。町負担金:1,400千円	1回	1回	100%	産業まつりの開催
19	産業課	観光対策補助事業	5,040 (5,040)	1,840				1,840	町観光協会、最上地域観光協議会と連携し、下記の事業とPR事業に取り組んだ。  ・町観光協会運営事業(各種イベント開催、金山まつり等支援事業、各事業協賛関係、かねやま街市開催事業) ・町観光PRのため、広告事業を展開するとともに、交流人口の拡大のため、観光情報誌等への広告の充実を図る。  R3観光協会補助金1,840千円(コロナの状況により金山まつりの山車を始めとして多くのイベントが中止、又は縮小開催となったため、当初予算比で大幅に減額となっている)  【主要事業】・大堰ライトアップ増設・金山まつり花火補助 ・花火大会実行委員会補助	113,000人	170,000人	66%	交流人口数

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
20	産業課	資格取得支援事業	1,727 (1,583)	1,655			71	1,584	求職者の雇用を促進するとともに、新庄・最上管内の事業所勤務者の技術向上や離職者の再就職を支援するため、就職や仕事に役立つ資格又は免許を取得した場合、経費の2分の1(上限1人10万円)を補助 ・41件 1,655千円(大型特殊10件、車両系建設機械4件、準中型3件ほか)	41件	30件	138%	資格取得支援者数

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)	
					国・県	起債	その他	一般財源						
1	教学課	県等と連携した奨学金返還支援事業	1,248 (1,248)	156				156	卒業後13か月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みの者へ、県と町が返還支援を行う。(町外に居住の場合県分のみ) 【成果】 H30.3卒業生で1名該当(町内)。 R1.3卒業生で1名該当(県内他市町村)。	1人	3人	33%	事業を活用し、町に帰ってきた人数	
2	教学課	中高一貫教育実践事業 (子どもによる地域活性化方策の実現)	580 (580)	549				549	金山中と新庄南高金山校で実践している連携型の中高一貫教育において、最上学、インターンシップ、地域体験学習、英語学習活動の連携等、教育実践に対する支援を行った。	—	80%	—	将来にわたり金山町に生活したいと感じている子どもの割合	
3	教学課	新庄南高金山校魅力化推進事業	2,082 (2,082)	1,401				1,401	3年計画の2年目。サークルを立ち上げ高校の魅力を増した。R3入学者数14名中、金山中は9名。	14名	20名	70%	新庄南高金山校の入学者数定員の1/2にあたる20名の入学	
4	教学課	小中学校就学指導及び就学援助事業	4,879 (4,789)	2,048				171	1,877	・学校医及び町委託医の協力のもと、新小学1年生を対象とした就学時健康診断を実施した。 ・児童生徒の教育的ニーズの把握と特別支援学校における教育相談等を活用し、児童生徒の適正な就学指導に努めた。 ・経済的な理由で小中学校への就学が困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助費を支給することにより、児童生徒が安心して通学することができた。 ・特別支援学級在籍の児童生徒の保護者の経済的負担軽減を目的とし、給食費・修学旅行費・学用品費等の一部補助を行った。 ・就学援助費(小)1,152千円19名、(中)560千円8名 ・特別支援教育就学奨励費 (小)245千円7名、(中)92千円2名	100%	100%	100%	就学援助を必要とする保護者への実施率
5	教学課	森の子ども図書教室	998 (998)	722				722	乳幼児～児童期の発達に適した本に触れる機会を提供するため、蔵書の充実と読書活動の拠点としての事業を管理者であるきつねのボタンと連携し実施した。	4,650冊	5,100冊	87%	絵本の貸し出し冊数	
6	教学課	学力向上対策事業	2,925 (2,925)	2,457				2,457	・小中学生を対象に、家庭学習の定着化と継続のための学習環境づくり及び全ての児童生徒の平等な学習機会を提供することを目的とし、民間学習塾の専門講師による「イザベラ塾」を開催した。 イザベラ塾参加者数 (小学5・6年)月曜塾120名 春休み講座195名 (中学3年)月曜塾72名 春休み講座54名 ・外国語教育推進員を配置し、小学校児童とのコミュニケーション力の育成と異文化体験を行った。 ・金山中生徒へ実用英語技能検定(英検)受験料及び数学検定(3年のみ)の全額補助を実施し、受験の機会の確保に努めた。 英語検定受験者:5級(1年30名、2年3名、3年8名)4級(1年1名、2年45名、3年21名)3級(1年1名、3年20名)準2級(1年1名、3年1名) 数学検定受験者:3年生4級1名、3級7名	96%	100%	96%	英語検定受験率	
7	教学課	小学校ICT教育環境整備事業	22,356 (3,356)	21,580				17,000	4,580	・ICT支援員を各学校に派遣し、一人1台タブレットを授業で有効に活用することができた。 小中学校ICT活用支援員委託料1,956千円 ・教職員の校務環境整備によりICTの活用が推進され、充実した環境づくりと負担軽減が図られた。	毎日	毎日	100%	ICTの活用状況

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
8	教学課	学事奨励事業	4,003 (4,003)	2,526				2,526	・令和4年度からの小学校統合に向けて、新たに体操服(上着、ズボン、半袖シャツ、ハーフパンツ)を購入した(新2~6年生分)。 ・芸術鑑賞教室(山形交響楽団)における音楽鑑賞はコロナのため中止。 ※新庄南高金山校に対する補助金は、2-(2)-②新庄南高金山校魅力化推進事業へ移管 ※hyper-QUアンケートは、3-(2)-③小中学校特別支援教育推進事業へ移管	—	80%	—	保護者や児童生徒の学校生活満足度
9	教学課	小中学校特別支援教育推進事業	2,477 (2,477)	1,477				1,477	・教職員の共通理解を促す研修会を開催した。 ・年間を通して子どもの観察・相談を行い、心身の発達に応じた適時適育を行うため、専門家による指導等をいただき教職員の資質向上に努めた。  教育支援員を配置し、児童生徒に対しよりきめ細やかな学習指導を実施することができた。	概ね100%	概ね100%	100%	個別の支援を必要とする児童生徒のうち、実際に計画が策定されている割合
10	教学課	小中学校施設整備事業	16,368 (16,368)	14,480				14,480	・年次計画や緊急性等を考慮し整備を行った。令和3年度は、特別教室照明のLED化(金山小)、グラウンド遊具の更新工事(金山小)。特別支援学級のエアコン設置工事(明安小)、生徒用トイレ改修工事(金山中)など。	概ね100%	100%	100%	修繕等必要箇所の整備割合
11	教学課	地区住民の活動拠点の充実 (地区公民館整備事業)	3,672 (3,672)	3,495				3,495	屋根の張替え、塗装、備品整備など、7地区の整備が計画どおり実施できた。	100%	100%	100%	要望箇所に対する整備率
12	教学課	学校・家庭・地域の連携協働推進事業	6,773 (1,802)	4,530	2,150			2,380	学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進し、町全体で地域の将来を担う子どもたちを育成するため、学校支援地域本部事業、放課後子ども教室、やまがた子育て講座・幼児共育ふれあい広場を実施した。	330回	400回	83%	放課後子ども教室開催回数
13	教学課	歴史的財産の保全・活用事業	1,672 (1,313)	1,313	200			1,113	地域の高齢者による文化伝承、有形・無形の文化財の発掘・保全・継承について、調査・研究を行うとともに、町にとって重要な文化財を保存するための活動を行った。また、伝承芸能の保全継承するために、関係団体の活動支援を行った。	1回	2回	50%	審議会の開催回数
14	総合政策課 町民税務課 教学課	公共交通体系の再検討による地域交通の確保 ・スクールバス運行管理事業	22,637 (22,637)	19,739		10,300	656	8,783	・スクールバスの適正な維持管理を行うことにより、遠距離通学児童の登下校の安全確保や小学校及び中学校の各種活動のための運行支援を行った。 ・スクールバス1台更新。10,725千円	100%	100%	100%	町営バス運行カバー率
15	教学課	生涯活躍推進事業 (高齢者学習事業)	545 (545)	2				2	新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、寿大学が開催できなかった。	0回	3回	0%	寿大学開催回数
16	教学課	スポーツ振興事業 (金山健康ふれあいスポーツクラブ活動委支援事業)	1,500 (1,500)	1,500				1,500	クラブの完全民営化を目指し、集落支援員を1名配置して、事務局機能の自立を目指した。スポーツ少年団を傘下として受け入れ、町内のスポーツに関することの本格化を目指した。ジュニア層のスポーツ離れが顕著であることから、小学校の放課後時間を活用したスポーツ教室を実施し、保護者に負担のかからない体制を構築した。また、全地区を対象とし、地区公民館を活用したモルック教室を実施した。健康づくりの側面にも携わる活動を新たに実施することができた。	359人	350人	103%	会員数
17	教学課	健康スポーツ推進員(集落支援員) 設置事業	3,557 (3,557)	1,100				1,100	町の課題の一つとして健康づくりの推進が挙げられる。「金山健康ふれあいスポーツクラブ」は全町民が町民会員として参画しており、健康増進に特化して課題解決を図る業務を担っている。町内全地区公民館を対象としたモルック教室を通して、各地区の健康づくりへの要望を取り込みながら、金山健康ふれあいスポーツクラブ、社会福祉協議会、町健康福祉課などと連携して健康づくりイベントなどを実施した。	39回	6回	650%	イベント年間開催数

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
18	教学課	クロスカントリースキー強化事業	2,650 (2,650)	2,650				2,650	<p>金山町クロスカントリースキー強化委員会に事業を委託して、小中高各クラスの選手育成に努めた。昨年度もコロナの影響が大きく、本番である冬に拡大し、思うような活動ができなかった。また中学クラスについては、目標であった全国中学校スキー大会への出場を辞退したこともあり、非常に悔しいシーズンとなった。</p> <p>高校クラスについては、インターハイリレーでの入賞、国体個人で4位入賞、国体少年リレーで準優勝など、近年では無かった成績を残すことができた。</p> <p>【全国大会等への出場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学クラス ジュニアオリンピックク3人</li> <li>・中学クラス 東北大会(中止)、全国大会(出場辞退)</li> <li>・中学クラス ジュニアオリンピックク7人</li> <li>・高校クラス インターハイ5人</li> </ul> <p>【強化指定選手】・中学クラス15人、高校クラス7人</p>	15人	12人	125%	小学生から高校生までの全国大会出場者数

令和3年度 主要施策別事業概要

【9月議会資料】

No.	担当課	事業名	R3予算額 (一般財源)	R3 決算額	財源内訳				事業概要及び成果	実績値	目標値 R7年度	達成度	重要事業業績評価指数(KPI)
					国・県	起債	その他	一般財源					
1	診療所	町立金山診療所運営事業	207,900 (78,723)	207,050	3,360	0	78,102	12,588	・利用状況：外来／延べ9,538人 1日平均／39.4人 ・1か月平均の受診実数 総数／613人(人口の12.0%) 国保／106人(被保険者1,061人の10.0%) 後期高齢／357人(被保険者966人の37.0%) 社保等／150人(被保険者3,100人の4.8%) ・健診受診者数／504人 うち職域健診等／439人 ・備品・施設整備等 上部消化管汎用ビデオスコープ更新 3,740千円 ロビー屋根工事 2,805千円 ●一般会計繰入金：77,105千円	39.4人	42.0人	94%	1日平均外来患者数(健康診断、定期接種、新型コロナウイルスワクチン接種等含まない)

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用実績一覧

No.	担当課	事業名	R3総事業費 (A) = (B) + (C)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績 ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)
			事業費 (A)	交付金充当経費 (B)	その他 (C)			
1	総務課 産業課 教学課	デジタル化推進事業	12,928,762	12,000,000	928,762	R3.6.1	R4.3.28	①押印等の省略化や各種申請業務のデジタル化、公共施設の環境・機器整備により、利用者の利便性を高め、3密対策を強化した。 ②関係例規整備、電子機器整備等へ充当。 ③④ ・押印規制見直し事業 3,190千円 ・ウェブ会議等用電子黒板整備 1,598千円 ・ぼすと、改善センター、やくし苑Wi-Fi整備 4,358千円等
2	健康福祉課	感染予防啓発事業	897,820	800,000	97,820	R3.6.17	R3.7.1	①感染予防に対する意識継続やワクチン接種をすることができない方の感染予防のため、全町民に対し携帯用除菌ハンドジェルを配布し、啓発と意識向上を図った。 ②ハンドジェル購入費へ充当 ③④ ・対象者5,157名 898千円
3	健康福祉課 産業課 教学課 診療所	公共施設感染予防対策事業	43,481,900	33,228,000	10,253,900	R3.6.3	R4.3.25	①改善センター、小中学校、診療所等において、3密対策及び感染予防を講じるために施設改修及び備品購入による環境整備を実施した。 ②公共施設、学校施設の施設改修及び備品購入費等へ充当。 ③④ ・学校用空気清浄機整備 3,542千円 ・診療所空気清浄機整備 2,750千円 ・金山小学校トイレ改修 4,128千円 ・改善センター感染予防機能強化改修 31,980千円 ・小中学校二酸化炭素濃度測定器整備 577千円等

No.	担当課	事業名	R3総事業費 (A) = (B) + (C)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績 ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)
			事業費 (A)	交付金充当経費 (B)	その他 (C)			
4	産業課	経営持続化給付金	23,104,500	5,975,000	17,129,500	R3. 5. 17	R4. 1. 14	<p>①売上の減少が顕著な町内事業者が、今後も経営を継続する支援として、前年度比20%以上収入減少もしくは売上が個人100万円、法人200万円以上減少した事業者へ支援枠を拡大し給付金を支給した。</p> <p>②③④ 1事業所当たり個人30万円、法人45万円を上限に給付 ・個人：45事業者×30万円=13,500千円 1事業者×11万3千円=113千円 ・法人：21事業所×45万円=9,450千円 合計：23,063千円 ・手数料42千円</p>
5	総合政策課	地域経済応援商品券配布事業	27,145,165	25,000,000	2,145,165	R3. 7. 21	R4. 2. 4	<p>①停滞が続く地域経済において、地元での消費意欲を高め、少しでも町内商店からの購買の手助けとなるよう地域商品券を発行した。</p> <p>②③④ 町民一人当たり5千円の商品券を全世帯に配付。 ・発行枚数5,151人×5千円=25,755千円のうち換金金額25,131千円 ・郵便料 695円×1,747世帯=1,215千円 ・商工会への事務委託料 800千円</p>
6	産業課	交流人口拡大推進事業	9,089,905	9,000,000	89,905	R3. 8. 4	R4. 3. 8	<p>①町の紹介動画やテレビCMによるPRを強化し、町内飲食店やホテルシェーネスハイム金山と連携した割引キャンペーン等を実施し交流人口拡大を図った。</p> <p>②③④ ・飲食店等割引キャンペーン補助金 4,555千円 ・ホテルシェーネスハイム金山宿泊キャンペーン補助金 2,325千円 金山町民 156名×5,000円=780,000円 町外 515名×3,000円=1,545,000円 ・ホテルシェーネスハイム金山宿泊キャンペーンPR等事務費補助金 1,000千円 ・町PR動画制作委託料(CM映像含む) 1,210千円</p>

No.	担当課	事業名	R3総事業費 (A) = (B) + (C)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績 ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)
			事業費 (A)	交付金充当経費 (B)	その他 (C)			
7	産業課	農産物出荷資材費補てん事業	26,298,900	25,000,000	1,298,900	R3. 1. 27	R4. 3. 14	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響による米価の下落に対し、米の継続的な作付け・生産を支援するために資材費等の一部を補助した。 ②③④ 米出荷農家305名 3,000円/10a 26,299千円
合計			142,946,952	111,003,000	31,943,952			